



なるほどなつとニュース

なつとくんの「なるほどなつとニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

植物の繁栄には必要な「花粉」ですが…「スギ花粉」はなぜ多い？

花粉症の原因としてすっかり悪者になってしまった「スギ」ですが、スギは「サクラやツバキ」のように虫で受粉する虫媒花ではなく、古いタイプの風媒花なので、受粉は風任せ！ そのため大量の花粉を飛ばします。

ツバキ（椿）：ツバキ科の場合

花の中央の黄色い部分がおしべ。 2/28



拡大

おしべ（やく）約 20 倍



おしべの先端（やく）

おしべ（やく）約 200 倍



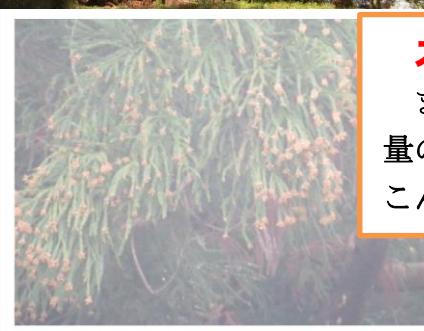
「やく」にみられる花粉。昆虫や鳥などの体についてめしへに運ばれます。



スギ：スギ科 雄花と雌花が同じ木にある雌雄同株ですが、風媒花（風により花粉を運ぶ）なので雌花より雄花の数が圧倒的に多く、したがって飛ぶ花粉も大量！です。 3/3

球果（雌花が変化したもの）

ほとんど雄花です。



スギ花粉が飛散する様子

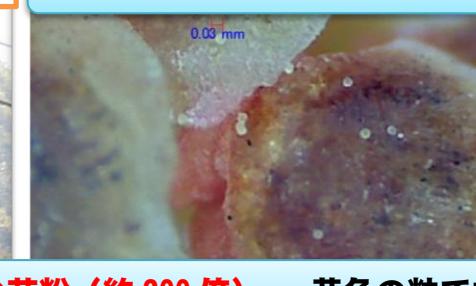
まるで霧がかかったように大量の花粉を飛ばします。一本でもこんなにすごい！ 2/28



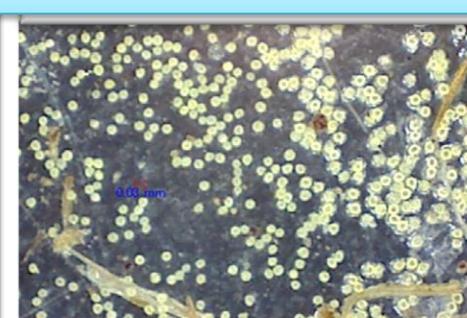
スギの雄花（約 20 倍）



スギの雄花のりん片（約 200 倍）



スギの花粉（約 200 倍）…黄色の粒です



スギの球果（マツのマツぼっくりと同じしくみ）スギもマツも裸子植物なので、果実のもとになる子房がなく、種子がむき出します。



スギの種子

周りが少し薄くなっています。

